

# 画面を共有して意見を整理し発表する。

小・義（前期課程）6年 算数「場合の数」

3人で1台使用

## 本時の目標

同じことを繰り返し行うときの場合の数について、図を使って求めることができる。


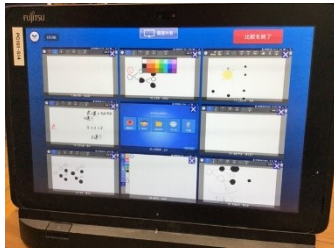
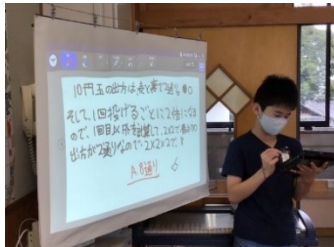
## タブレット端末を活用するねらい

グループ内で考えを共有してまとめる際に、画面に意見を書き込みながらわかりやすくまとめることができる。グループの考えを書き込み補足説明しながら、発表することができる。（知識・技能）

## 育成を目指す情報活用能力

- ・ 目的に応じた表やグラフを用いた情報の整理の方法（知識・技能）
- ・ 目的や意図に応じて複数の表現手段を組み合わせる効果的に表現する。（思考・判断・表現）

## 〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <p>同じことをくり返すときも樹形図は使えるのだろうか。</p>	 <p>友達と話合いながらまとめている。</p>
展開①	<p>2 自分の考えと友達の考えを共有してまとめる。</p> <p>ノートにまとめた考えをお互いに見せ合いながら発表する。</p> <p>◎ グループでまとめた考えをタブレットで写真を撮ったり、タブレットの画面に書き込んだりする。</p>	 <p>グループでの考えを同時に提示している。</p>
展開②	<p>4 グループの意見を提出し、発表し合う。</p> <p>◎ プロジェクターで映し、自分の考えを書き込みながら発表する。</p>	 <p>グループで考えたことを発表している。</p>
まとめ	<p>5 本時のまとめを行う。</p> <p>同じことをくり返すときも、樹形図を使って調べることができる。</p>	

## ○ 児童生徒の変容(感想・授業中の様子・発言)

- ・ 友達にノートを提示する機会が増え、ノートのまとめ方が変わってきた。
- ・ 友達の考えを身近に感じるようになり、考えを交流しやすくなった。

## ○ 活用する上でのポイント

- ・ 画面共有を使うと、大切なところに線を引きながら発表することができる。
- ・ ノートをそのまま写真に撮り発表すると時間の短縮になる。